



国立大学法人
福島大学
Fukushima University

福島大学大学院 経済学研究科

本研究科は経済学・経営学の専門的学識と研究能力を修得した高度職業を養成することをめざし、経済学専攻と経営学専攻の2専攻・4コースから成り立っています。

2010年度からはじまった新カリキュラムのもとでは、主に社会人の方々を念頭においた実務的・応用的能力の育成を主とする「実務家・特定課題研究」モデルを新規に設定しました。この履修モデルの特徴は、修士論文を必修の修了要件とはせず、企業などに勤めている社会人の方がレポート作成や調査などの実習を積み重ね、職業経験・実務経験などと関連した特定課題について研究レポートを作成して修了するモデルです。従来の修士論文を執筆するコースと並んでおり、適性に応じてどちらかの履修モデルを選択します。そのほか、社会人のリカレント教育に対応すべく、郡山教室での開講や、昼夜開講体制、長期履修制度も整備し、またビジネス・経済分野の最前線で活躍されている外部講師による講義科目の充実も図っています。

■経済学・経済史コース

このコースは経済学の理論と実証研究のための手法、および歴史的視点に基づいた経済的認識を深めるためのコースで、変化の激しい現代経済の諸問題に対して、経済学の理論的な視点から企画・政策立案ができる人材育成を目標としています。

■国際経済経営コース

このコースは、グローバル経済の現状と発展方向、そのなかでの企業の戦略動向、これらを経営学・経済学の両方の視点から研究するという特色を有するコースです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■地域経営経済コース

このコースは、地域企業の動向を踏まえた地域振興・地域づくりの研究、また地域の政治と経済の動向を踏まえた地域企業の戦略的展開の研究、および地域企業や自治体など地域社会の現場の諸問題の研究、これらのニーズに応えるものです。経済学・経営学関連科目が配置されています。

■経営管理コース

このコースは、経営学と会計学を両輪として、企業経営に関する諸問題についての理論的な思考能力と実践的なマネジメント能力を身に付けさせることを目標とします。高度な問題解決能力をもつビジネスリーダーやマネジャーを養成するとともに、会計スペシャリストの養成をめざします。また、高度な教育能力を持つ高等学校の商業科教員の養成や、現職商業科教員の再教育および中小企業支援機関職員の育成にも対応します。

■平成26年度入試日程

入試種別	出願期間	試験日
○一般入試第Ⅰ期 ○専攻所属生対象特別入試第Ⅰ期 ○社会人特別入試第Ⅰ期 ○商業科・公民科教員対象特別入試	平成25年 9月9日(月) ～12日(木)	平成25年 10月12日(土)
○一般入試第Ⅱ期 ○専攻所属生対象特別入試第Ⅱ期 ○社会人特別入試第Ⅱ期 ○修士再履修特別入試	平成26年 1月20日(月) ～23日(木)	平成26年 2月15日(土)

受講申込方法

- お申込期間 平成25年9月6日(金)まで (但し、定員に達し次第締め切らせていただきます。)
- お申込方法 受講申込書のコピーに必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送で申し込んでください。
申し込みを受け付けた方には、振込先を記載した受付票を送付しますので、期間内に受講料を振り込んでください。
- お問い合わせ先 福島大学経済経営学類事務担当 TEL.024-548-8353

個人情報のお取り扱いについて
申し込み時にご記入いただきました個人情報については、福島大学で厳重に管理し第三者に開示・提供されることはありません。

福島大学特別公開講座「中小企業のかで福島の未来を拓く ～リーダー・シップと事業構想力～」受講申込書

フリガナ 受講者氏名	性別	男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>
・受講受付票 送付先住所	〒	
・連絡先 電話番号	TEL.	-
	FAX.	-
ご職業	<input type="checkbox"/> 会社経営・自営業 <input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 専門職(税理士等) <input type="checkbox"/> 学生(学校名) <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	
該当箇所にチェックを入れて下さい。		
懇親会 受講いただく皆様の親睦をはかっていたくため、懇親会を開きます。		
参加・不参加のどちらかを○で囲んでください。		
日時 9月7日(土) 17:00～ 参加費 無料 参加・不参加		
大同生命 使用欄	支社コード	福島大学 使用欄
	職員コード・ 代理店コード	
		受付 振込 受講票 入力

FAXの場合

この用紙のコピーに必要事項を記入して、送信してください。

024-548-3182

郵送の場合

この用紙のコピーに必要事項を記入して、郵送してください。

〒960-1296 福島市金谷川1
福島大学経済経営学類事務担当

中小企業のかで 福島の未来を拓く

～リーダー・シップと事業構想力～

講演

テーマ 中小企業の
事業構想力を鍛える



経営コンサルタント
竹内 幸次氏

テーマ 従業員の
アイデア力を磨く



人材コンサルタント
阿部 尚俊氏

テーマ 会計で会社を強くする
認定支援機関の取り組み



TKC全国会税理士
安部総合会計事務所 所長
安部 修太郎氏

経営者による鼎談

地域があつて企業がある 地域と歩む経営者たち



司会 福島大学
西川 和明



安全な食生活に貢献

株式会社いちい
伊藤 信弘社長



若者に夢を与える
イベントを10年続ける!

東洋システム株式会社
庄司 秀樹社長



高齢者と共生する
まちづくりをめざす

株式会社エヌジェイアイ
橋本 弘幸社長

中小企業の力で福島の未来を拓く

～リーダー・シップと事業構想力～

講座 趣旨

大震災と原発事故に見舞われた福島。「自分たちが動かないと福島の将来はない」との危機感を抱いて力強く行動する中小企業経営者たちがいる。警戒区域となった自分たちの校舎で学べなくなってしまった高校生たちを中心に集めたイベントで、東洋システム株式会社(いわき市)の庄司秀樹社長は、彼らを前に「将来の夢、希望、勇気を是非持ってもらいたい」と述べ、「君たちは日本の宝です。福島の宝です」と呼びかけた。株式会社いちい(福島市)の伊藤信弘社長は、福島市内で開かれたパネルディスカッションで、「子どもさんたちに安心して食べてもらえるものを提供する仕組みづくりに全力を尽くします」と誓うように語った。「震災で最も過酷な状況に置かれたのは高齢者たちでした。その経験を活かして高齢者を大切に作るまちづくりをやっていきたい」と語るのは株式会社エヌジェアイの橋本弘幸社長である。

福島の未来を考え、事業に創造力を注ぎ込み、強いリーダーシップを発揮するこれら3人の経営者による鼎談を中心に、「中小企業の力で福島の未来を拓く」というテーマで開催します。



東洋システム

高校生たちに夢を与えるイベントを開催



いちい

「食の安全」に信頼のブランドづくりで取り組む



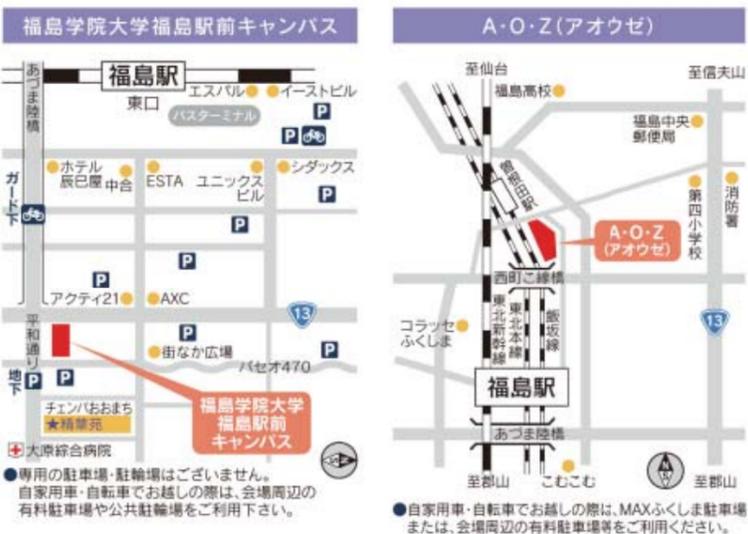
エヌジェアイ

「老人施設」ではなく「コミュニティ」づくりへ

日時

- 受講対象者 中小企業経営者・後継者及び一般社会人の方
- 開催 平成25年9月7日(土) 福島学院大学福島駅前キャンパス 2階教室2
平成25年9月14日(土) A・O・Z(アオウゼ) MAXふくしま4階大活動室
- 定員 100名
- 受講料 3,000円(資料代を含む)
- 案内 福島学院大学福島駅前キャンパス 2階教室2 〒960-8505 福島県福島市本町2-10 「福島駅」東口より徒歩約6分。
A・O・Z(アオウゼ) MAXふくしま4階大活動室 TEL 024-533-2344 〒960-8051 福島県福島市曾根田1-18 「福島駅」東口より徒歩約10分。

地図



講座 内容

日程	前・後	時間	テーマ	講師
第1回 9月7日(土) 福島学院大学 福島駅前 キャンパス 2階教室2	前半	13:00~ 14:30	「中小企業の事業構想力を鍛える」	株式会社スプラム 代表取締役社長 竹内 幸次氏
	後半	14:45~ 16:45	経営者による鼎談「地域があって企業がある 地域と歩む経営者たち」 東洋システム株式会社(いわき市) 株式会社いちい(福島市) 株式会社エヌジェアイ(郡山市) 代表取締役社長 代表取締役社長 代表取締役社長 庄司 秀樹氏 伊藤 信弘氏 橋本 弘幸氏 【司会】福島大学経済経営学類教授 西川 和明	
	懇親会	17:00~ 19:30	【異業種交流を兼ねた懇親会を予定しています。講師の方々も出席予定です。】 会場：精華苑 福島市大町4-15 チェンバおおまちB1 TEL 024-522-8317 【福島学院大学福島駅前キャンパスから徒歩約3分】	
第2回 9月14日(土) A・O・Z(アオウゼ) MAXふくしま4階 大活動室	前半	13:00~ 14:30	「従業員のアイデア力を磨く」	福島大学地域ブランド戦略研究所 研究員 阿部 尚俊
	後半	14:45~ 16:15	「会計で会社を強くする 認定支援機関の取り組み」	TKC全国会税理士 安部総合会計事務所 所長 安部修太郎氏

講師紹介

経済産業大臣登録中小企業診断士

竹内 幸次

プロフィール
1962年生まれ
数多くの講演と研修を行っている経営コンサルタントであり、独立開業してから15年だけでもその回数は優に1,100回を超える。また、講師を担当した神奈川県商工会連合会の創業塾が2008年度創業塾満足度全国1位を獲得している。
マスコミにもよく登場しており、ラジオ福島でも聞くことのできるTBSの「生島ヒロシのおはよう直線」にも時々登場し、切れ味のある解説で評価が高い。
コンサルティング分野は、・起業に関するコンサルティング、・中小企業経営(製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業等)、・インターネットショップの開設の仕方等IT関連、・ベンチャー企業等のスタートアップ時コンサルティング……などで、今まで1,469社のコンサルティング実績がある。

1986年 大学卒業後東証1部上場高社勤務
1995年 経営コンサルタントとして開業
1997年 コンサルタント会社として有限会社スプラム設立
1998年 株式会社スプラムに組織変更 現在に至る

全国中小企業団体中央会 組合情報ネットワーク事業選考委員、財団法人東京都中小企業振興公社専門家派遣事業支援専門家など公職多数。

経営者鼎談司会

西川 和明

(経済産業大臣登録中小企業診断士)

プロフィール
大学で「中小企業経営論」を担当するかわら、中小企業診断士として実際に企業やNPOの診断も手がけている。政府の貿易投資振興機関であるJETROおよび通産省勤務の経験から「グローバルな視点から中小企業経営を考える」を研究テーマにしており、書籍や論文で研究成果を発表している。
3.11以降は、福島県の農業再生を目指して、農家グループやJA、自治体などに農商工連携、6次化の支援を行っている。

1951年 鹿児島県生まれ
1974年3月 青山学院大学法学部公法学科卒業
1974年4月 日本貿易振興会
(JETRO、現独立行政法人日本貿易振興機構)入会

1985年3月 ~1988年3月 カナダ国ジェトロ・トロント・センター駐在員
1988年12月 ~1991年3月 通産省産業貿易局課長補佐
2000年4月 福島大学経済学部教授に就任 現在に至る

財団法人国際貿易投資研究所客員研究員
福島大学地域ブランド戦略研究所所長
福島県卸売市場審議会会長
福島県評価委員

福島大学地域ブランド戦略研究所研究員
ふくしま中小企業支援ネットワーク登録専門家
福島県青少年健全育成審議会委員

阿部 尚俊

プロフィール
1981年生まれ。
大学卒業後、異文化を学ぶために豪州へ留学。帰国後、地元福島のまちづくりに関わり「気づき」と「行動力」の大切さを実感。「ひとづくり」を行うべく起業。現在はコーチングを基盤とし、企業をはじめとした組織・団体へコミュニケーション、モチベーションアップ研修・講演などを実施。

2005年 東京経済大学卒業。豪州へ留学
2006年 帰国。地元出版社へ入社
2009年 福島市において独立起業
2012年 福島大学地域ブランド戦略研究所研究員 現在に至る

TKC全国会税理士
安部総合会計事務所 所長

安部修太郎

プロフィール
株式会社 安部総合会計事務所 税理士
事務所 福島市北中央三丁目7-2

平成13年5月に税理士登録後、平成17年6月に福島市北中央にて税理士事務所を開設し、現在に至る。
税務・会計業務のほか他土業と連携し相続問題・事業承継問題に取り組み、また税理士による成年後見制度の推進をしています。

平成8年3月 福島大学経済学部 卒業
平成8年4月 福島市内の会計事務所に入所
平成13年5月 税理士登録
平成17年6月 税理士事務所開設

TKC全国会
TKC全国会は、租税正義の実現と関与先企業の永続的繁栄に貢献することを目的として結成された、1万名超の税理士および公認会計士が組織するわが国最大級の職業会計人集団です。

ご挨拶

寄附講座開設にあたって

東日本大震災により被災されたみなさまに、謹んでお見舞い申し上げます。
一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。
当社の創業100周年を機に平成14年より開催しております本講座は、中小企業経営者のみなさまに、経営・ビジネスに関する知識・スキルの習得の場を提供することで、企業継続発展を応援していきたいという当社の想いをお伝えする取組みのひとつとして実施してまいりました。
これまでに受講されたみなさまからは大変ご好評いただいております。福島大学様では通算7回目の開催となります。

未来に向けてこれからも中小企業のみならずともに歩んでいくために、この講座をひとりでも多くの方にお役立ていただけるよう努力してまいりますので、お誘い合わせのうえご受講いただければ幸いです。